

5年生 「7 整数」⑦ 月 日 () 名前 ()

準備するもの：教科書・ノート

1 問題文をノートに書きましょう。

問題

P107 ③の問題文をかきましよう。

12と18の両方の約数のときにうまくいきそうだね。

2 今日の学習のめあてをノートに書きましよう。

めあて 2つの数の約数になっている数について調べよう。

3 下の表をノートにかき、12の約数と18の約数にそれぞれ○をつけてみよう。

12の約数	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
28の約数	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

4 つぎの文章をノートにかきましよう。

12の約数にも18の約数にもなっている数を、^{こうやくすう}12と18の公約数という。

公約数のうち、いちばん大きい数を^{さいだいにうやくすう}最大公約数という。

☆12と18の公約数は

1、2、3、6の4個です。

12と18の最大公約数は6です。

12の約数

18の約数



5 12と18の公約数について、気づいたことをノートにかいてみよう。

6 15と20の公約数と最大公約数をノートにかいてみよう。

7 今日の学習のふりかえりを書きましよう。

～わかったこと、大切だと思ったこと、疑問に思ったこと、次にやってみようこと～ など

5年生 「7 整数」⑦ 月 日 () 名前 ()

準備するもの：教科書・ノート

- 1 問題文をノートに書きましょう。

問題

P107 ③の問題文をかきましよう。

12と18の両方の約数のときにくまうまくいきそうだね。

- 2 今日の学習のめあてをノートに書きましよう。

めあて 2つの数の約数になっている数について調べよう。

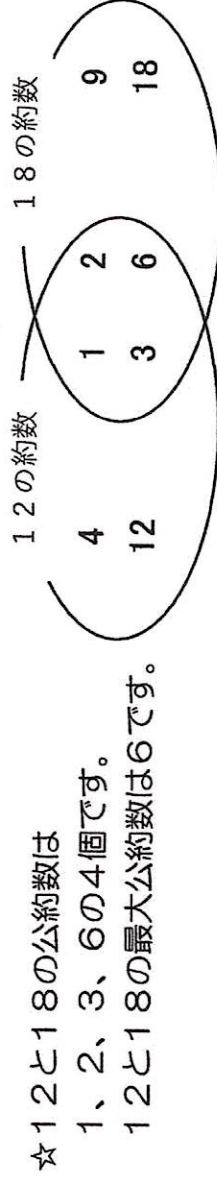
- 3 下の表をノートにかき、12の約数と18の約数にそれぞれ○をつけてみよう。

答え

12の約数	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ 7 8 9 10 11 ⑫
28の約数	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ 7 8 ⑨ 10 11 12 13 14 15 16 17 ⑮

- 4 つぎの文章をノートにかきましよう。

12の約数にも18の約数にもなっている数を、12と18の^{こうやくすう}公約数という。公約数のうち、いちばん大きい数を^{さいだいにこうやくすう}最大公約数という。



- 5 12と18の公約数について、気づいたことをノートにかいてみよう。

- 6 15と20の公約数と最大公約数をノートにかいてみよう。

答え、公約数 1, 5 最大公約数 5

- 7 今日の学習のふりかえりを書きましよう。

～わかったこと、大切だと思ったこと、疑問に思ったこと、次にやってみたいこと～ など

(ウーエオカキクケコノハヒフエロ)の漢字を当てはめてください。

◎ 田圃の田は「田」と書く。田圃の「圃」は「圃」で書く。

① ② ③ ④ ⑤

- ① 田圃の田は「田」と書く。田圃の「圃」は「圃」で書く。
- ② 田圃の圃は「圃」と書く。田圃の「田」は「田」で書く。
- ③ 田圃の圃は「圃」と書く。田圃の「圃」は「圃」で書く。
- ④ 田圃の圃は「圃」と書く。田圃の「圃」は「圃」で書く。
- ⑤ 田圃の圃は「圃」と書く。田圃の「圃」は「圃」で書く。

◎ 「田圃」の「圃」は「圃」で書く。「圃」の「圃」は「圃」で書く。

◎ 「田圃」の「圃」は「圃」で書く。「圃」の「圃」は「圃」で書く。

- ① 「田圃」の「圃」は「圃」で書く。「圃」の「圃」は「圃」で書く。
- ② 「田圃」の「圃」は「圃」で書く。「圃」の「圃」は「圃」で書く。

◎ 「田圃」の「圃」は「圃」で書く。「圃」の「圃」は「圃」で書く。

生命のつながり（1）植物の発芽と成長

組 年 番 名前

【※前回のサポートシートを使うので、手元に用意しましょう】

【インターネットで見られる人】
インターネットサイトNHK for schoolの「ふしぎエンドレス5年」より、「発芽させるには？」
を選んで視聴しましょう。(https://www.nhk.or.jp/rika/endless5/)

⇒自分の考えた実験計画を見直して、付け足しや考え直す所があれば、書き直してみましょう。

② 実験計画のたしかめ：たしかめたいことを整理しましょう。

②実験のようす、結果：実験のようすを教科書や学習ポイント動画（見ることができる場合）などを見て、実験のようすをたしかめて、下の表の（ ） 合う言葉と、実験の結果を書きましょう。

【実験】（ ）が必要か		
水	あり	なし
空気	あり	
温度	約20℃	
発芽したか、しなかったか		

【実験】（ ）が必要か		
水	あり	
空気	あり	なし
温度	約20℃	
発芽したか、しなかったか		

【実験】（ ）が必要か		
水	あり	なし
空気	あり	なし
温度	部屋（約20℃） 冷蔵庫（約5℃）	
発芽したか、しなかったか		

③まとめ（言葉が思い浮かばない人は、教科書P30を読んでみましょう！）

⇒実験結果から、植物の発芽に必要な条件は_____

である。

④今日の学習で、新しく気付いたことや、考えたことを書きましょう。

今日の理科の学習はここまでです！次回も植物について学習しましょう

4、整理・整とんで快適に(教科書 28 ページから)名前()

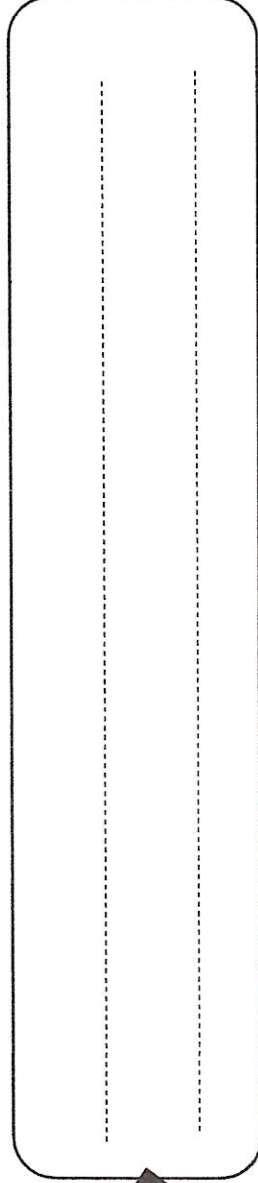
(1) 自分の持ち物を整理・整とんしてみよう
学校から持ち帰ってきている道具箱や道具袋の整理・整とんをしてみよう。

《整理・整とんの手順》

- ①道具箱や道具袋の中にあるものを確認する。
- ②必要な物と必要でないものに分類する。

【考えよう】

必要でないものには、どんなものがあつたかな?なぜ入っていたのかな?



③整とんする

物の置き場所を決める。

(例)・よく使うものは取り出しやすい場所に。

- ・同じ種類のものはまとめる。
- ・仕切りなどを使って区切る。

④使いながら整理・整とんを続ける

- ・整理・整とんして使いやすくなつたか、きれいになつたか振り返る。
- ・整理・整とんができていなくなつたら、なぜ続けられなかつたのか原因を見つけて工夫しよう。

自分がいやすい片付けやすいように工夫してみよう

必要ないものや同じようなものがいくつもあったり、壊れて使えなくなつたものがそのままになっていたりすると、物があふれて必要な物を取り出すのに時間がかかってしまうことがあります。

整理・整とんすることで・・・

○持ち物の確認ができる

⇒同じような物を買うのを防ぐことができる } 資源のむだづかい
再使用できるものが見つかりたりする } 減らせる

○探す時間をなくして、時間のむだも減らせる

(2) 自分の身の回りの整理・整とんをしてみよう

①自分の机や部屋がある人は、机の引き出しや部屋の整理整とんをしてみよう。

机があるのに、机の上が物であふれていませんか？

⇒勉強するための机が勉強できないう状態になっていませんか

引き出しの中に必要ないものであふれていませんか？

いくつも同じようなものがありますか？

使えるものが引き出しの奥で忘れられていますか？

部屋に洋服が脱いだまま置かれていますか？

床に物があふれていませんか？

など

②家族みんなでする場所や物の整理・整とんについて家族と話し合ってみよう。

みんなでする場所を自分のものでせりょうしていませんか？

物の定位置はまっていますか？

誰かが片付けてくれると思って、使ったままになっているものはありません

か？

など

③洋服の収納場所（タンスやクローゼットなど）の整理・整とんをしてみよう。

自分の手持ちの服を確認してみよう

サイズや好みが変わらなくなってきている服はないかな？

洋服をたたんだり、ハンガーをうまく利用したりしているかな

必要ないものは、捨てるのではなくいかして使う工夫を考えましょう。

3R・・・？

Reduce (リデュース)・・・

Reuse (リユース)・・・

Recycle (リサイクル)・・・

【発展】市川市のごみの分別について調べてみよう。

どのようなものがリサイクルされているのだろうか？